



みつめよう未来 かたりあおう夢



宮崎県立門川高等学校
 発行責任者：校長 勝河 元春
 TEL 0982-63-1336
 FAX 0982-63-5194
 HP <http://www.miyazaki-c.ed.jp/kadokawa-ah/>

介護福祉士国家試験 1月30日(日)

1月30日(日)に鹿児島県鹿児島大学郡元キャンパスで介護福祉士国家試験(筆記試験)が行われました。今年も3年1組のヒューマン系列介護福祉コース39名全員が受験しました。試験前日の1月29日(土)に12時30分に門川をバスで出発しました。

新燃岳の噴火・火山灰の影響も心配されましたが、無事にホテルに到着することができました。試験前日の夜も皆ホテルで勉強して試験に挑んできました。全員これまで夕課外や長期休業課外など頑張ってきたとおり、その成果を出し切るために全力を尽くしてきました。今回の筆記試験での合格者が3月に実施される実技試験を受験します。2月からの宅習期間も3月の実技試験に向けて頑張ってくれると思います。



麻生塾進路講座 1月25日(火)

1月25日(火)の5・6限目に2年次生およびその保護者を対象にした進路講演が実施されました。講師に学校法人麻生塾の徳久晶子先生、村岡諭先生を迎えて行いました。徳久先生は最初に人の話をきくとき2パターンがある。メモをとりながら聞く話か、顔を上げて聞く話か。私の話はメモをとる必要がないと言ったことから始まり、徳久さんは自分の秘書時代の経験談や先輩とのやりとりをユーモアを交えながら、社会人として大切なことや社会人に求められることなどを軽快なリズムで時間いっぱい話していただきました。全員が顔を上げ、長時間でしたが集中していました。村岡先生からは進学に必要な経済的な話を中心にしていただき、進学を目指す生徒・保護者にはためになる話でした。



食育講座 1月15日(土)

1月15日(土)に本校オーシャン棟実習室で、門川町子育て支援センターの依頼を受けて町内の子育て中の親子の皆さんを対象にした「食育講座」を実施しました。当日は、オーシャン系列の職員3名生徒4名で担当し、内容は「コッペパンとウインナーソーセージ作り」および、「味覚の講演」でした。参加した子供たちは初めて見る手作りソーセージに興味津々で楽しそうに作り、できあがったコッペパンとソーセージでホットドッグを作っておいしそうに食べていただきました。参加した皆さんにとっても喜んでもらえた一日でした。



登校時駅頭立ち番指導 1月25日(火)

1月25日(火)の朝7時20分～8時15分まで生徒の通学時間帯に延岡駅・南延岡駅・門川駅において駅頭指導が行われました。門川高校PTA生活環境部の役員の方々と渉外厚生部・生徒指導部を中心に保護者の方々も生徒の安全確保とあいさつ推進、駅利用の向上を図るために立ち番指導をしていただきました。生徒たちもあいさつ・自転車の整列等もしっかりできていたようでした。日頃から当たり前のよう安全とあいさつ、駅利用のできるよう時間と心の余裕を持って行動しましょう。

明日の産業を担う専門校 スペシャリスト育成支援事業 1月28日(金)

1月28日(金)の3・4限目に本校で2年1組の生徒34名を対象にした授業が実施されました。「明日の産業を担う専門高校スペシャリスト育成支援事業」の一環として行われ、講師に宮崎県栄養士会 栄養ケアアシスタントの管理栄養士である黒木直子さんに来ていただき、「高齢者ソフト食」について講義と調理実習をしていただきました。高齢者に優しい食事として工夫・開発された「ソフト食」について学ぶだけでなく、実際に調理・試食をすることで高齢者が健康で楽しい食生活が生き甲斐に繋がることがより理解することができました。また、生徒たちも高齢者を日常活動の面からだけでなく、食生活の面からもサポートできる介護福祉士を目指す目標も持てたようです。



プロジェクト発表会 1月31日(月)

1月31日(月)の5・6限目に校内プロジェクト発表会を実施しました。フォレスト系列、オーシャン系列の2・3年次生が総合的な学習の時間で実施している課題研究内容を8班が発表しました。今回は来年度の県連大会のプロジェクト発表会の予選も兼ねており、完成度の高い発表も多数ありました。区分・専門班 題目は以下の通りです。

- ・作物班 「えび田んぼでタマネギでできるの?part1」
- ・バイオ・果樹班 「栗のいがくりを不用にしない活用法」
- ・食品製造班 「誰でも食べられる健康食品」
- ・環境区分
- ・測量・育林班 「平板測量の技術向上を目指して」
- ・林産加工班 「森林セラピーに関する研究」
- ・地域環境班 「五十鈴川の水質調査」
- ・文化・生活区分
- ・草花班 「園芸福祉モデルガーデンに関する研究」
- ・地域食文化班 「ニンニクパワーで地域を元気にpart1」

審査の結果、以下のようにになりました。

- 1位 草花班 「園芸福祉モデルガーデンに関する研究」
- 2位 地域食文化班 「ニンニクパワーで地域を元気にpart1」
- 3位 地域環境班 「五十鈴川の水質調査」

どの班も緊張する中、放課後や休日などを利用して準備した自分たちの研究内容を2台のスクリーンを使い成果や今後の課題などをまとめ上げていました。今後の学習でさらに素晴らしい研究・発表にしてくれると思います。



交流活動 1月12日(水)

1月12日(水)に高校生発!共に育つ人づくり推進事業として交流活動を本校で実施しました。前回の9月には「ラディッシュづくり」を行い、今回は「こけ玉づくり」を行いました。延岡たいよう支援学校の生徒24名が本校に本校に本校2年4組の17名、2年2組草花専攻生の8名が参加しました。延岡たいよう支援学校の生徒に本校生徒が説明しながら一緒にこけ玉の製作を行いました。製作活動を通して植物を身近に感じ、植物を育てる楽しさを持てただけだけでなく、笑顔で活動していました。また、生徒間のコミュニケーションも深めることができました。本校生徒たちにとっても自分たちの学習を活用することで自信を高めることができました。



防災避難訓練 1月17日(月)

16年前に阪神淡路大震災のあった1月17日に防災避難訓練が実施されました。今回は地震発生後に火災が発生したという想定で行われ、基本的な避難の仕方や避難経路の確認、点呼の方法等を確認しました。授業の途中で地震が発生したという想定でしたが、避難開始から5分ほどで運動場に避難完了することができました。しかし、訓練という意識があつたため、講師では日向消防署の方から訓練であっても私語や笑顔がない状態でやっていたという指導も受けました。また、日頃から災害が起こったときの対処を確認しておくことが大切であることも話していただきました。さらに、中村防災の方の指導で火災消火訓練を本校職員2名、隔年時から代表生徒5名が実演をし、消火器の使い方を練習しました。使わないですむことが一番ですが、いざというときに対応できるようにも、こういった訓練で自然災害等に対する意識を高めていくことの大切さを感じました。また、家庭でも避難場所や非常食・道具の確認や点検を注意意識を高めていきたいと思います。



2月の行事予定

2月 3日 (木)	進路体験発表会 (統一LHR)
2月 8日 (火)	推薦入学者選抜検査
2月 9日 (水)	演習林 (2年次) (~10日 (金))
2月 10日 (木)	第4回PTA役員会、3年次登校日
2月 15日 (火)	1・2年次第4回定期考査 (~18日 (金))
2月 18日 (金)	第2回みどりのセミナー (本校)
2月 24日 (木)	第2回県北母親委員会 (本校)
2月 28日 (月)	同窓会入会式・卒業式予行

こんにちは。門川高校のマスコット、かんむりうみずずめの**カンちゃん**です。
 みんな、よろしくね!!
 「カムリウミスズメは、門川町のビロウ島に生息している**国の天然記念物**です。」